

富士山

○ 火山活動評価：静穏な状況

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

○ 概況

・ 地震活動（図 1）

富士山の山体北東側の深さ 15km 付近を震源とする深部低周波地震の月回数は 3 回、山体直下を震源とする高周波地震の月回数は 2 回といずれも少なく、地震活動は静穏に経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

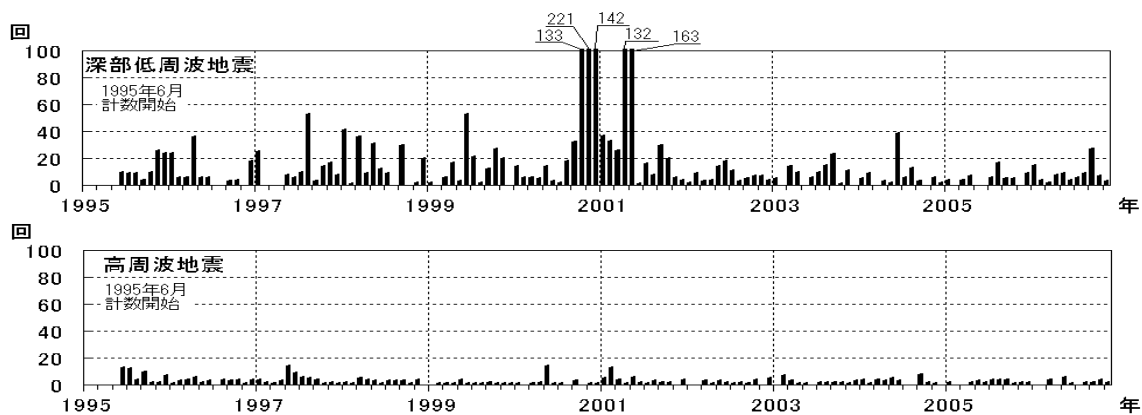


図 1 ※ 富士山 月別地震回数(1995年6月～2006年11月)

○ 観測点情報

- これまでの地震計 2 点（A 点、8 合目）に加えて、2006 年 11 月から、地震計 2 点（鳴沢、上吉田）及び空振計 1 点（茱萸沢観測点）の波形データについても気象庁地震火山部火山監視・情報センターへの伝送を開始しました。

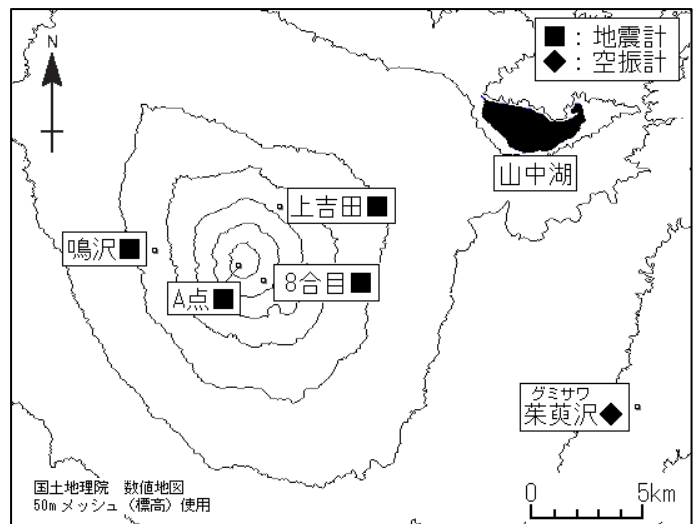


図 2 富士山 気象庁の観測点配置図

（小さな白丸は観測点位置を示しています）

※この資料は気象庁のほか、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び神奈川県温泉地学研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。